



校長室だより 1月号 西麻植小学校

新年おめでとうございます。今年のお正月は、ご家族の皆様が集まる機会も増え、皆様が揃って賑やかな新年を迎えられたことと思います。

昨年、令和6年のスタートは、能登半島で大きな地震が発生し、その後9月は豪雨と自然災害の脅威を今まで以上に感じました。また、今年には阪神淡路大震災から30年目を迎える年でもあります。徳島県民にとっては「南海トラフ地震」が懸念される場所ですが、今の私たちに何ができるのかも考えなければいけません。今のあたりまえの生活や安心・安全で幸福な生活が継続できるようにすることも大事なこともかもしれません。学校においても、安心・安全な生活が送れることを第一に考えた学校運営を進めてまいります。

1月8日(水)、雪がちらつく特に寒さ厳しく感じる朝でしたが、西麻植小学校の児童は元気に登校し、3学期のスタートが切れたことは大変嬉しく思います。新しい年を迎えると、身も心も引き締まる思いがします。始業式で、子どもたちに「しっかりした目標を立て、人のせいにならず、感謝の気持ちを持って、目標をしっかり見続ければ素敵な年になる」と話をしました。この1年のスタートにあたり、頑張りたいこと、挑戦してみたいことなど、志をしっかりと持って、いきいきと活動してほしいと思います。

3学期は、授業日数が少ない中で、進学・進級に向けてのまとめを行う大事な時期にもなります。子どもたちが、学習や生活のまとめをしっかりと行い、自分なりの満足感や達成感を味わい、意欲をもって進学・進級ができるよう支援をしていきたいと思っています。今年も、本校教育へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

